

令和元年度 事業報告

1 会員の状況

会員の年度内異動

区 分	平成30年度末会員数 (令和元年5月31日現在)	年度内異動		令和元年度末会員数 (令和2年5月31日現在)
		入 会	退 会	
正 会 員	67	4	2	69
名誉会員	7	0	0	7
計	74	4	2	76

2 各種会議の開催状況

区 分	開催回数	内 容
総 会	1回	定時社員総会 1回
理事会	9回	定例理事会 6回、臨時理事会 3回
委員会	12回	総務委員会 1回、広報委員会 2回 事業委員会 4回、技術委員会 5回

3 各種会議報告

[定時社員総会]

- (1) 日 時 令和元年7月25日(木)
(2) 場 所 博多サンヒルズホテル(福岡市博多区)

ア) 議 題

- 第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算について
第2号議案 令和元年度事業計画及び収支予算(案)について
第3号議案 本年度借入金最高限度額の決定について
第4号議案 定款の変更について
第5号議案 役員を選任について

イ) 理事長方針発表

[理事会]

- <7月臨時> 令和元年7月3日(水)
 - ・令和元年度定時社員総会の議案について
 - ・役員及び役員選挙管理委員会の委員の選任について
 - ・永年勤続者表彰候補者について
 - ・新規会員の入会について

- <7月定例> 令和元年7月25日(水)
 - ・令和元年度定時社員総会の議案について
 - ・福岡県優秀施工者知事顕彰者の推薦について

- <8月臨時> 令和元年8月23日(金)
 - ・各委員会構成員の選定について

- <9月定例> 令和元年9月18日(水)
 - ・県庁との勉強会について
 - ・植栽ボランティアの実施について
 - ・松枯れ防除対策技術研修会について
 - ・河川石積み技術研究会について

- <11月定例> 令和元年11月20日(水)
 - ・県庁との勉強会について
 - ・「2020年緑のつどい」の開催について
 - ・令和2年秋の叙勲・褒章候補者の推薦について
 - ・令和2年建設業関係功労者大臣表彰の推薦について
 - ・令和2年度優秀施工者国土交通省顕彰候補者の推薦について

- <1月定例> 令和2年1月14日(火)
 - ・「2020年緑のつどい」の開催について
 - ・寄付金について

- <3月定例> 令和2年3月18日(水)
 - ・令和2年度定時社員総会の開催について
 - ・新規会員の入会について

- <4月臨時> 令和2年4月8日(水)
 - ・令和2年度福岡県に対する要望事項について
 - ・福岡県建設関連産業協議会会長表彰候補者の推薦について

- <5月定例> 令和2年5月20日（水）
- ・令和元年度決算収支見込について
 - ・公益法人の定期提出書類の審議について

[各種委員会]

○総務委員会

- 令和2年5月20日（水）
- ・令和元年度決算収支見込について
 - ・公益法人の定期提出書類の審議について

○広報委員会

- (1) 令和元年6月28日（金）
- ・「エバーグリーン」2019年夏季号の編集について
 - ・広告会社の決定について
- (2) 令和元年11月27日（水）
- ・「エバーグリーン」2020年新春号の編集について
 - ・広告会社の決定について

○事業委員会

- (1) 令和元年9月5日（水）
- ・古賀市薬王寺水辺公園にて、植栽箇所の調査、古賀市役所との現地協議、当日のスケジュール・役割分担などの確認
- (2) 令和元年9月20日（金）
- ・「薬王寺水辺公園植栽ボランティア」実施
 - ・環境学習「森林を守る大切さ」について講演
 - ・参加人員 113名（うち古賀市立小野小学校4年生80名）
- (3) 令和元年10月4日（金）
- ・飯塚市笠城ダム公園にて、植栽箇所の調査、飯塚市役所との現地協議、当日のスケジュール・役割分担などの確認
- (4) 令和元年10月29日（火）
- ・「笠城ダム公園植栽ボランティア」実施
 - ・環境学習「森林を守る大切さ」について講演
 - ・参加人員 112名（うち飯塚市立頼田小学校3、4年生77名）

○技術委員会

- (1) 令和元年6月20日(木)
 - ・今後の活動について

- (2) 令和元年9月4日(水)
 - ・令和元年度の年間計画について
 - ・河川石積み技術研究会について

- (3) 令和元年11月12日(火)
 - ・松枯れ防除対策技術研修会の開催に伴い、
海の中道海浜公園「森の家」で事前準備、会場設営

- (4) 令和元年11月13日(水)
 - 「松枯れ防除対策技術研修会」開催
 - ・国営海の中道海浜公園「森の家」
 - ・参加人員 65名
 - ・午前 松枯れ防除・座学
 - ・午後 " " ・実技

- (5) 令和2年2月19日(水)
 - ・県への講演内容についての勉強会

4 事業活動に関する事項

(1) 公益目的事業

①普及啓発事業

広報誌「エバーグリーン」の発行

協会では広報誌を年2回発行し、活動内容の紹介や研修会の案内、植栽ボランティアの募集等を通して、造園技術が果たす役割の普及啓発に取り組んだ。

・No44夏季号 A4版 2,000部

・No45新春号 A4版 2,000部

[配布先] 県庁及び出先機関・市町村・関係団体

②環境緑化事業

a) 環境緑化に関わる環境学習、植栽ボランティアを実施。

○地元小学生による植栽ボランティアの実施

・実施時期 令和元年10月29日(火)

・実施場所 飯塚市立穎田小学校・笠城ダム公園(飯塚市)

・参加人員 112名(うち児童77名)

b) 環境緑化に対する相談の受付と回答

樹木の植栽及び伐採方法、植栽及び植栽の方法等、緑に関する相談を随時、電話やメールで受付、回答している。

- ・令和元年度実績 45件
- ・令和元年度ホームページ閲覧数 5,000カウント

③森林づくり事業

a) 森林・里山再生ボランティア

「安全、安心の社会づくりに寄与する」ため、森林環境教育ボランティア活動を県内2ヶ所で実施した。

○地元小学生による植栽ボランティアの実施

- ・実施日 令和元年9月20日（金）
- ・実施場所 古賀市立小野小学校、薬王寺水辺公園（古賀市）
- ・参加人員 113名（うち児童80名）

○地元小学生によるサクラ再生ボランティアの実施（再掲）

- ・実施日 令和元年10月29日（火）
- ・実施場所 飯塚市立颯田小学校・笠城ダム公園（飯塚市）
- ・参加人員 112名（うち児童77名）

b) 未利用荒廃森林を利用した観光スポットの設置

福岡市西区の飯盛山に設置している眺望広場の維持・管理を継続的に実施した。

④研究指導事業

a) 松枯れ防除対策技術研修会の開催

北部九州一帯の海岸線の松原が深刻な被害を受けているため、協会会員の樹木医を講師として、松枯れ被害の状況と防除技術について、行政機関、関係団体、一般県民を対象に研修を実施した。

※参加者には研修修了証を交付した。

- ・実施時期 令和元年11月13日（水）
- ・実施場所 国営海の中道海浜公園「森の家」（福岡市東区）
- ・参加人員 65名

b) 県内の街路樹や公園の樹木の調査

福岡県内の県土整備事務所等からの依頼により調査を実施した。

c) 河川石積み技術研究会の開催

石積み工法の専門技術を研究し専門技術者を養成することで、河川の歴史的環境、景観、生態系の形成・保持に寄与することを目的として、協会が中心となり研究会を設立、第1回目の研究会を開催した。

- ・日 時 令和元年9月24日（火）
- ・場 所 博多サンヒルズホテル（福岡市博多区）
- ・内 容 講演 ①「石積み研究の必要性」
島谷幸宏 教授（九州大学大学院工学研究院）
②「野鳥川の石積み」
林 博徳 助教（九州大学大学院工学研究院）
ディスカッション
- ・参加状況 45名（大学、行政関係、会員等）

（2）収益事業等

①公園管理技術協力事業

国営海の中道海浜公園植物管理技術協力事業

国営海の中道海浜公園の植物管理業務を受注している共同企業体に対し、それまで当協会がこの業務に関わってきた経験を踏まえ技術協力を行った。

②その他の事業

「2020年 緑のつどい」

- ・共 催 （一社）日本造園建設業協会福岡県支部
（公社）福岡県造園協会
（一社）福岡市造園建設業協会
- ・日 時 令和2年1月14日（火）
- ・場 所 博多サンヒルズホテル（福岡市博多区）
- ・参加状況 202名（大学、議会、行政関係、諸団体、会員等）

5 福岡県への要望等

（1）県知事への要望

- ア) 日 時：令和元年5月28日（火）
- イ) 要望先：県知事、副知事、建築都市部長、県土整備部長、農林水産部長
ほか 22名
- ウ) 要望体制：福岡県環境緑化懇話会7団体の長（事務局：県造協）
- エ) 要望内容
 - ①公園における植栽、園路広場、遊具等の整備改修は造園工事として造園業界への発注
 - ②道路・河川など公共事業における緑化工事について造園業界への分離発注
 - ③インバウンド対策としての緑豊かな街路樹及び緑地の創出
 - ④緑化木の生産力強化及び利用拡大に向けた取り組みの推進
 - ⑤西公園のサクラ再生の推進

（2）福岡県行政との勉強会

- ア) 日 時 令和元年11月20日（水）
- イ) 場 所 博多サンヒルズホテル（福岡市博多区）

ウ) 出席者 建築都市部 公園街路課
県土整備部 企画課、道路維持課、道路建設課
河川管理課、河川整備課
農林水産部 林業振興課

エ) テーマ ①緑地関連事業を取り巻く国の施策の動向について
②福岡県の公園緑地整備事業について
③道路建設と環境緑化について
④河川環境の整備について
⑤人工林の現状と対策について

6 法令に基づく報告

○令和元年度事業計画書及び収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みについて、
令和元年5月28日付で福岡県知事に提出（認定法第22条）

7 関係団体との連携

(1) 九州各県造園協会連合会

○令和元年度総会、理事会

- ・開催回数 2回
- ・主な議題 ①総会議案について
②各県協会の活動状況と主な事業計画について 等

○日本造園学会九州支部北九州大会への協賛

<特別研究大会>

- ・日時 令和元年11月1日（金）～2日（土）
- ・場所 北九州国際会議場
- ・内容 ①研究・事例報告会
②大会テーマ「成熟都市における今後のランドスケープ・緑のあり方」

8 協力・協賛事業

○福岡県建設業構造改善推進大会

- ・日時 令和元年10月29日（火）
- ・場所 西鉄イン福岡（福岡市中央区）
- ・内容 ①講演 「女性が働きやすい職場づくり」講師 濱砂 圭子 氏（(株)フラウ）
②福岡県優秀施工者知事顕彰の本会推薦の受賞者
大森 一直 氏（イー・スケープ(株)）
森永 信也 氏（木下緑化建設(株)）
中本 恵一 氏（(株)九州緑化産業）

事業報告付属明細書

事業報告を補足する重要な事項はない。